

必要経費の目安

ご旅行代金他に別途下記の料金がかかります。※詳細は、参加予約票を受領後、弊社よりお送りする正式申込書及び渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

- ◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税 / 燃油特別付加運賃 (75,000円) 上記は2025年1月23日現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
- ◆渡航手続諸費用 (パスポートを新規取得、更新の方): パスポート新規申請代 (5年用 11,000円 / 10年用 16,000円 / 各自自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要)
- このご旅行には2025年10月16日以降のパスポート有効期限が必要です。
- ◆お一人部屋追加料金: 135,000円 (ホテルは基本2名一室です) ※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
- ◆任意の海外旅行保険
- ◆超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
- ◆個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
- ◆ご自宅～発着空港までの交通費

【利用予定ホテル】 下記ホテル又は同等クラスのホテル (弊社基準) ●インターラケン: chalet swiss, essential by dorint, central continental など ●ヴェルビエ: Bristol ●ベットマーアルプ: Chalet-Hotel Bettmerhof ●グレヒェン: Hotel Gracherhof Gourmet & Spa ※ホテル客室は山側、市街地側の指定はできません。浴室にバスタブがついていない場合がございます。ツイン部屋はジャーマンベッド (シングルベッド2台を密着して並べるスタイル) になる場合がございます。

ハイキング・トレッキングの服装と持ち物

- 展望台に上がって眺めを楽しむとき
- 短時間のハイキング・ウォーキング
- 防寒着: 3000m以上の展望台は、夏でも5℃以下になるので、防風をかねたコートが必要。
- 滑りにくいシューズ: 乗り物を降りて屋外をあるところが多い。雪や氷の上をあることもあるので、滑りにくい靴か、ハイキング・シューズで。
- サングラス: ユングフラウ・ヨッホなどは雪原で展望を楽しんだり雪の上で犬ぞりなどにも乗れる。サングラスがないと長く屋外にいられない。
- スニーカー: 晴れた日に1~2回あるだけなら、運動靴 (スニーカー) で十分。
- レイン・ウェア: 天気の急変に備えて簡単なものや傘など必携。
- デイバック: カメラや防寒着などが入る小さなリュックが必要。

※詳細は説明会にてご案内します。

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集企画旅行契約)によります。この旅行は2025年1月現在を基準としています。

■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします

<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

◆解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの (一部例示)
- ・航空運賃 ・列車等利用運送機関の運賃
 - ・ホテル料金: 2人部屋基準、税、サービス料含む
 - ・食事代: (旅程表に表記のもの)
 - ・旅程表に明示した市内 (郊外) 見学の入場料
 - ・添乗員同行費用

- 旅行代金に含まれないもの
- ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食費等
 - ・渡航手続費用: 旅券印紙代 (5年用11,000円/10年用16,000円)
 - ・超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分
 - ・個人的諸費用: 電話、Fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
 - ・お一人部屋追加料金: 135,000円
 - ・空港施設使用料および保安料
 - ・日本国内の交通費、前泊の費用
 - ・傷害、疾病等に関する医療費・任意の旅行傷害保険料
 - ・訪問国入国税、航空保険料、特別燃油付加運賃 (75,000円)



旅行期間 2025年 7月5日 (土) ~ 7月15日 (火) **11日間**

旅行代金 955,000円 **申込締切** 5月7日 (水)

※上記の旅行代金のほかに航空券に付随する燃油付加運賃・空港税・空港施設使用料・国際観光旅客税が別途かかります (2025年1月現在: 75,000円)。このレートは発券時に確定いたします。変動があった場合、差額は徴収または返金いたします。

定員 12名様 (最低実施人員6名)

健脚度  **1: 初心者向けコース**

出発空港 成田空港

添乗員 初日のチューリッヒ空港到着から10日目のチューリッヒ空港まで同行します。

初心者の方やご家族でも安心してあるけます。ゆるやかな道を1~3時間程度。

※初日の成田空港では弊社スタッフがお見送りいたします。飛行機搭乗中と入国はおお客様のみとなりますが、ご不安ないように事前に説明いたします。直行便でチューリッヒ空港到着した後、到着出口にて、添乗員がお待ちしております。



- ・日本ではあまり知られていないヴェルビエに滞在。3000m級の展望台へご案内。
- ・アレッチ大氷河末端のリゾートでダイナミックな氷河眺望のハイキング
- ・カーフリーリゾートの静かな村・ベットマーアルプに3連泊。ハイキングを楽しむ。
- ・マッター谷の静かな村・グレヒェン。シュタインボックの住むハニックアルプ展望台へ

※写真は全てイメージです

Peace Green Humanity
(株)富士国際旅行社
旅行企画・実施
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員 ●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

 株式会社 **富士国際旅行社** 〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4 総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理


TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201 営業時間: 月~金曜日 / AM10:00~PM6:00 (休業日: 土日・祝日) 担当: 西須・山田・金光 ホームページ: http://www.fits-tyo.com/ henshu@fits-tyo.com

お申込方法

- ①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。
- ②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。
- ③弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円** (旅行代金内金) をご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
- ④ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。 ⑤出発2週間前に旅行説明会を行います。

株式会社 富士国際旅行社 宛 き・り・と・り

参加予約票 アレッチ氷河・絶景のアルプスをゆっくり歩く 2025年7月5日 (土) 発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日 生れ () 才	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券 (パスポート) 【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日	
住所 (〒 -)				
連絡先	【tel】 () - -	【fax】 () -		
	【携帯】 - -			
	【e-mail】			

旅程表				
日次	都 市	時刻	摘 要	食事
① 7月5日 (土)	成 田 空 港 発 チューリッヒ空港着 インターラーケン着	午前 夕方 夜	成田空港集合：午前8：45頃予定 空路 ✈️ 直行便利用でチューリッヒへ【時差：7時間／所要時間：約14時間25分】 列車でベルン経由インターラーケンへ移動 インターラーケン泊	機 機
② 7月6日 (日)	インターラーケン発 ヴェルビエ着	午前 午後	ニーダーホルン展望台などへ 列車でマルティニ、ルシャープル経由リゾートの町ヴェルビエへ ヴェルビエ泊	B × D
③ 7月7日 (月)	ヴェルビエ (標高1500m)	終日	ゴンドラ、リフト、ロープウェーを乗り継ぎ、モンフォー展望台(3330m)へ モンブランからマッターホルンまで360度のパノラマ ハイキング ショー駅までロープウェーで下り、オートルートの小屋・モンフォー小屋 (2457m)→ルイネット(2192m)へのハイキング 【↑191m↓265m/2.5h】 ヴェルビエ泊	B × D
④ 7月8日 (火)	ヴェルビエ発 ベットマーアルプ着	午前 午後	バスや列車でルシャープル、マルティニ、ブリーク、ベッテンを経由して その後 アレッチ氷河末端の町ベットマーアルプへ(1950m) 着後、ベットマーゼー一周などの軽ハイキング ベットマーアルプ泊	B × D
⑤ 7月9日 (水)	ベットマーアルプ	午前	ハイキング フィーシャーアルプ(2212m)へ歩き、ロープウェーでエッグスホルン(2869m) エッグスホルン山頂(2926m)へは徒歩30分ほど 【↑↓262m/往復3.5h】 ベットマーアルプ泊	B × D
⑥ 7月10日 (木)	ベットマーアルプ	午前	ハイキング モースフルー展望台(2333m)よりリーダーフルカ(2065m)へハイキング 【↓268m/2.5h】 その後 リーダーアルプ経由でベットマーアルプへ歩く 【↓115m/1.5h】 ベットマーアルプ泊	B × D
⑦ 7月11日 (金)	ベットマーアルプ発 グレヒエン着	午前 午後	ロープウェーや列車でヴァイスホルン展望の町 グレヒエンへ(1619m) *ベットマーアルプとグレヒエンはガソリン車乗り入れ禁止の静かな町です。 着後、ホテルに荷物を置いて村を散策 グレヒエン泊	B × D
⑧ 7月12日 (土)	グレヒエン	午前	ハイキング ハーニックアルプ(2122m)からスタッフェル(2210m)経由でグレヒエンへ シュタインボック探索 グレヒエン泊	B × D
⑨ 7月13日 (日)	グレヒエン		予備日 日帰りでツェルマツト、またはチャールスクオーネン吊り橋ハイキングなど ご参加者のご希望をお伺いしてご案内します。 グレヒエン泊	B × D
⑩ 7月14日 (月)	グレヒエン発 チューリッヒ空港発	早朝 午後	バス、列車を乗り継いで チューリッヒ空港へ 空路 ✈️ 直行便利用で帰国の途へ 機中泊	サ × 機
⑪ 7月15日 (火)	成 田 空 港 着	午前	成田空港にて解散(午前8：45頃到着予定)	

※現地の都合により、訪問順序・日時が入れ替わる場合がございます。 ●旅程表のマーク：B=朝食付、D=夕食付、サ=サンドイッチ等軽食BOX、機=機内食 ●昼食は、各自自由食でハイキング中にサンドイッチなどご購入いただき、お召し上がりいただきます。添乗員が現地でご案内します。下記ホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準) ●インターラーケン：chalet swiss.essential by dorint,central continentalなど ●ヴェルビエ：Bristol ●ベットマーアルプ：Chalet-Hotel Bettmerhof ●グレヒエン：Hotel Gracherhof Gourmet & Spa

※ホテル客室は山側、市街地側の指定はできません。浴室にバスタブがない場合がございます。ツイン部屋はジャーマンベッド(シングルベッド2台を密着して並べるスタイル)になる場合がございます。



ヴェルビエ(1522m)



モンフォー小屋(2457m)からの眺望

イタリア、フランスの国境に近いスイスの西南部に位置する山岳リゾート。スイス南西部ヴァレー州に位置し、マルティニから南東に伸びるバーニュ谷の南向き斜面に位置しています。山麓の村ル・シャープルからケーブル、マルティニからポストバスで結ばれています。約100基のリフトやゴンドラが谷をつなぐ広大なスキーエリア「カトル・ヴァレー 4 Vallées (4つの谷)」で知られるウインタースポーツのメッカで、夏のシーズンは、ハイキングやマウンテンバイクなどが盛ん。標高3330mのモンフォー展望台からはマッターホルンやモンブランなど4000m級の山々を見渡すことができます。



ベットマーアルプ(1950m)

大アレッチ氷河南側、ローヌ谷の上に広がる台地(プラトー)にある代表的なリゾート地。村はガソリン車乗り入れ禁止で、氷河特急のルート上にあるベッテン駅からロープウェーでのアクセスとなる。谷をはさんで40~60km先にはマッターホルンやドム、ヴァイスホルンなどの名峰が遠望できる。氷河を眼下に眺めながらのハイキングは圧巻です。



アレッチ氷河

グレヒエン(1619m)

ツェツマツトまで続くマッター谷の入口にあるザクトニクラウスの上に位置する山村。晴天率が高く、澄み切った山の空気が健康に良いリゾートとして知られています。子どもから年配の方までゆったりと滞在できるので、家族連れの姿をよく見かける。観光地として早くから開発された場所ではないので、花が飾られた木造シャレや魔よけの木彫り像など素朴な山の伝統が受け継がれている。ケーブルで約10分上ったところにあるハンニックアルプは、ベルナーアルプスとバレーアルプスの両方を堪能できる絶景ポイント。雲が良ければ「アルプスの王」と呼ばれる野生のヤギ、シュタインボックに出会えるかもしれません。



シュタインボック

各地の7月の気温				
町/標高	ヴェルビエ/1522m	ベットマーアルプ/1950m	グレヒエン/1619m	
7月の平均 最高/最低気温	平均最高気温	20℃	11℃	21℃
	平均最低気温	7℃	7℃	7℃

7~8月の花 高山や氷河のほと



エンチアン



エーデルワイス



ドロニクム



高山ケシ



カンパヌラ



マンテマ

★夏には標高2500m以上にお花畑が見られる。岩場、砂礫地、水辺、樹林帯などで咲くものが異なる。

★エーデルワイスは8月初旬まで咲き残るが、7月初旬の咲き始めや2500m以上のものが美しい。

★高所の展望台周辺にも、短い夏に輝いて咲く小さな花が多いが、大輪のドロニクムなども見られる。

★やぐるまきく、エンチアン、べんけんそう、カンパヌラの仲間など。